

南 風

津島市立南小学校 校長室だより 第18号
平成28年1月8日 (月2回発行) 通算42号
南小HP 『南風』 ダイジェスト版
※ 合わせて南小学校HPをご覧ください

『泣いた赤おに』が教えてくれること

(本日の朝礼での私の話です。1月7日、新しい年を迎えました)
あけましておめでとうございます。

この冬休み、校長先生はもう一度『泣いた赤おに』を読み返してみました。ストーリー、覚えていますか。人間と友達になりたい赤おに。鬼というだけで、近づかない人間。友達の青おにはいたずらする自分を懲らしめることで人間と仲良くなるようにアドバイスします。そして青おにのおかげで、赤おには人間と仲良くなります。ふと青おにのことを思い出します。赤おにが青おにの家を訪ねると、赤おにのために青おには姿を消してしまっているのです。この青おにの気持ちを分かることができなかつたと、赤おにはおいおいと泣くのです。そんなお話。

読み返してみると、赤おにのために犠牲となった青おに。友達の気持ちを受けとめ、わかりあうことの難しさを感じました。どうか友達の気持ちを大切に
する人になってください。「思いは言葉にしないと分かりあえない」自分の思い
を伝えることができる人になってほしいと思います。

1年生 生活科『保育園・幼稚園訪問』

12月16日(水)、1年生の子どもたちが「東愛宕保育所」「瑞泉寺幼稚園」
を訪問しました。先日の「共存園保育所」と合わせ、小学生らしくなった姿を
お世話になった保育士の皆さんにお見せすることができたようです。立派な発
表ができたようです。沢山の1年生の保護者の皆さんにも付き添って頂きまし
た。本当にありがとうございました。

職員室で『赤鼻のトナカイ』を合唱

12月21日(月)、菊1組・菊2組の子どもたちが職員室で『赤鼻のトナカ
イ』を合唱してくれました。とても大きな声で歌うことができました。名前を
コールされると各自がパフォーマンスもみせてくれました。職員室の先生方へ
の素晴らしいクリスマスプレゼントとなりました。ありがとうございます。学
級ではとても素敵なクリスマスツリーを作り上げることができました。

青少年赤十字海部・知多児童生徒交歓会



12月25日（金）、蟹江中央公民館で青少年赤十字の海部・知多地区児童生徒交歓会が行われました。本校から6年生の杉浦勇輝君と亀岡さくらさんが参加しました。仲間づくりのためのレクリエーションなど楽しく参加できました。

あけまして おめでとうございます

年賀状、書きましたか。一年に一回、懐かしい顔を思い出す大切な時間です。お出しする枚数が多くなったため、宛名も裏面もほとんどパソコンによる印刷です。（この2年間は私の初孫の写真が中心になっています）それでも一言直筆で書くようにしています。感謝の言葉と来年への願いを書きました。

出会った人たち（大切な教え子たちも含めて）と思い出を振り返る時間となりました。「元気にしているか」「今どんなことに熱中しているか」「いつ会えるのだろうか」最近真剣に見ていたテレビ番組『下町ロケット』のDVDを見ながら、楽しい時間に浸っていました。

私が「カバ」に興味をもったのは、教職2年目のことです。私の学級のM子さんが「先生の鼻の大きさはカバにそっくり。カバ先生、カバゴンとよぶよ」といったことに始まります。それ以来、カバの絵本を集めました。カバは夜行性で一晩中歩き回り、恐ろしい量の草を食べること。赤い汗をかくことなどカバにかんして多くのことを知りました。今年保護者の方から『カバに会う』（坪内稔典 岩波書店）という本を教えてくださいました。全国の動物園のカバに会った随筆（エッセイ）。カバの生活が面白く描かれていました。皆さん、また楽しいカバの絵本があったら教えて下さいね。

皆さん、今日から（1月1日）新しい1年が始まります。どうか新しい年に新しい目標を立ててください。「この1年、どのようなことを頑張る続けるか」しっかりねらいを定めて下さい。学校で頑張ることと、家に帰ってから頑張ることを考えることができると更に素晴らしいと思います。少しのユーモアをもち、毎日の生活を楽しくすることも考えてほしいと思います。この1年、またよろしくお祈りします。学校だよりも学校ホームページも読んで下さいね。